

収支不足への対応

新年度予算編成方針の策定(平成23年10月)に当たり、財政推計を実施したところ112億円の収支不足が見込まれた。

次のとおり、歳入・歳出両面から、収支不足の解消策を講じ、収支不足を解消した。

(単位：百万円)

項 目		取組効果額
歳入確保 対策	市税等の歳入確保	1,430
	公共料金の改定及び設定	1,520
	市有資産の活用ほか	2,225
	小 計	5,175
歳出削減 対策	人件費の削減	683
	市単独扶助費の見直し	15
	補助金の削減	165
	事務事業の見直し	1,970
	民間機能の活用ほか	892
	小 計	3,725
その他の 財源対策	地方交付税	1,700
	臨時財政対策債	△ 400
	財政調整基金取崩し	1,000
	小 計	2,300
合 計		11,200

※臨時財政対策債は、財政推計時点よりも減額となる見込みのため△で計上